

情 報 公 開 用 文 書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2026 年 9月 3日 作成

■研究課題名	胆管結石に対する経口胆道鏡挿入法の検討
■研究の対象	2021年4月から2025年12月に当院で施行した胆管結石に対するPOCS治療44例
■研究目的・方法	経口胆道鏡(POCS)下採石は困難結石には有効ですが、処置時間が課題です。標準的なover-the-wire(OTW)法では胆管内に留置したガイドワイヤー(GW)をPOCSチャンネルから抜去し、EHLプローブへ入れ替える操作が煩雑です。当院では胆管内に留置したGW脇よりPOCSを挿入するFree hand(FH)法を行っており有用性を検討しました。 2021年4月から2025年12月に当院で施行した胆管結石に対するPOCS治療44例を対象に、OTW群32例とFH群12例を後方視的に検討しました。当院のPOCS適応は、15mm以上の結石、10mm以上の積み上げ結石、胆嚢管合流部結石、肝内結石です。 検討項目は、背景因子、有害事象、手技成績(POCS挿入成功率、完全採石率、処置時間、乳頭正面視から結石到達までの時間、結石到達からEHL開始までの時間)としました。
■研究期間	倫理委員会承認後より2026年12月31日
■研究に用いる 試料・情報の種類	後ろ向き観察研究のため診療記録を用います (患者背景、受診理由、血液検査、画像検査、病理検査、予後)
■試料・情報の 取得と保管方法	利用する試料・情報から、氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを直接特定できる個人情報は一切利用しません。診療記録の一部を、本研究の目的のために使用いたします。具体的には、氏名、生年月日、カルテID等あなたを特定できるような個人情報を削除し、年齢、性別、診察の結果得られる診療情報を使用させていただくことになります。 研究終了後、研究より得られた情報等は匿名化し、情報は外部記憶装置に記録し鍵をかけて保存します。論文発表から情報は5年保存する。その後、特定の個人を識別することができないような適切な方法・手順に従って廃棄します。
■外部への 試料・情報の提供	なし
■研究組織	〔研究代表者〕 上野 航大 茅ヶ崎市立病院 消化器内科

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1
茅ヶ崎市立病院消化器内科 (研究責任者) 上野 航大
電話番号:0467-52-1111(代表) FAX:0467-54-0770